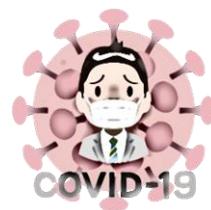


第 63 回 高校生協通常総代会

コロナ禍「書面議決」を主とした開催で、全議案が可決！



去る6月7日、2022年度高校生協通常総代会が開催されました。総代会は3年連続で、新型コロナウイルス感染症への対応のため出席総代を最小限に絞り、大多数の総代の皆様には定款62条に基づく「書面議決」をしていただき、短時間での開催となりましたが、下記報告の全議案が圧倒的多数の賛成で可決、成立しました。

2021年度は新規採用者を中心とした組織拡大に取り組み、きずな、ガソリンカード等の利用開始に伴い組合員加入をすすめてきた結果、期末組合員数は4,767人と前年より5人減りましたが、組合員加入率は、現職84%、新採56%、退職後継続率91%と、いずれも昨年より前進しました。

供給事業では、前年にコロナ禍の影響により供給高を大きく減らした学校巡回訪問業者や地場ガソリンスタンド等の提携指定業者の供給高が前年を上回り、供給剰余は予算を達成することができました。

また、手数料事業では、高校生協ガソリンカードの利用が供給量を回復し、特にコスモカードは他社より表示価格が相対的に安くなったため、カード発行枚数も増え、利用高は2倍に増えました。グループ保険「きずな」の取組みは、春の学校訪問による説明会等がコロナ禍により行えず新採者の加入が少なかったところ、秋募集で3年前の加入水準を回復することができました。なお、本年度「きずな」の配当金が0となったため、団体保険手数料も大きく減収し、経常剰余は赤字となりました（償却前利益は黒字）。

剰余金処分は、2021年度の剰余金がマイナスであり、未処分剰余金は少額であるため、例年行っている出資配当は行いません。利用割戻しも、期中の書籍割引以外は行いません。

2022年度事業計画の重点課題は、①ガソリン価格高騰の折、高校生協カードをさらに普及し利用率を高める、②書籍供給のさらなる促進を図るため今年も5%割引を継続し、10月に物価対策キャンペーンとして10%割引を実施する、③ハウジングメーカーとの提携を拡大し、組合員の「住まいのニーズ」に応える、④グループ保険「きずな」に「介護保険」を新たに導入し、初年度加入者を50人以上募る、⑤農民連との産直取扱い農産物を全国に拡大する、⑥コロナ対応グッズ、大規模災害に備える「食料備蓄」「防災グッズ」等の企画検討をすすめるなどの方針について提案・承認されました。

採択された2021年度決算概要と剰余金処分は下記のとおりです。

<貸借対照表>	☆ 資産合計	175,905千円（うち純資産 87,517千円）
<損益計算書>	☆ 事業総剰余金	25,140千円（前年比77.1%、予算比 95.5%）
	☆ 事業経費	26,947千円（前年比88.2%、予算比 98.5%）
	☆ 経常剰余金	-1,148千円（前年比-43.9%、予算比 249.6%）

<剰余金処分>



☆ **利用分量割戻し及び
出資配当は行いません！**
☆ **任意積立金を全額取崩し、
目的積立金とします！**

I	当期末処分剰余金	68,210円
II	任意積立金取崩額	9,200千円
III	剰余金処分額	
	1 高校会館立替事業積立金	3,000千円
	2 システム改修費用積立金	6,000千円
IV	次期繰越金	268,210円

<2022年度 高校生協の主な取り組み>

ガソリンカード



全国高校生協提携カード(エネオス、出光、コスモ)は、全国统一価格でお得です(毎月2回変更)。ウクライナ戦争、コロナウイルス、円安の影響によりガソリン価格が高騰している今、提携ガソリンカードの利用はとても有利になっています。

書籍割引



生協指定書店にて給与引で本を買うと、5%割引になります。本年度は、物価対策キャンペーンとして、10月単月で10%割引を3年ぶりに実施します。6月から長野西沢書店が新たに指定書店に加わりましたので、ご利用ください。

ハウジングサービス



現在、一条工務店、アエラホーム、住友林業、大和ハウス、パナソニックホームズ信州、トヨタホーム信州(シナノ)、積水ハウス、あなぶき興産、マリモと提携しており、住宅建築費用は2~3%(マンションは1%)の組合員割引があります。

「ハウジング相談窓口」について

高校生協では、毎月第3土曜日に「住まいの個別相談会」を開催し、家を建てたい、リフォームしたい、土地・建物を処分したい、など組合員の住宅に関わる相談を承っています。

アドバイザーは高校生協住宅顧問の山本先生(宅地建物取引士、行政書士)です。全国の高校生協で大人気で、電話やオンラインでも個別相談を行っています。

高校生協のホームページに個別相談を申し込める窓口がありますので、ご利用下さい。



6月「さくらんぼ」は天候不順により、中止となりました!



農民連産直

農民連産直の取り組みは、今年で13年目。「フルーツ王国長野」の企画も通年で好評です。昨年は長野県のサクランボが凍霜害で出荷できず、山梨県から「佐藤錦」を調達して提供しました。今年こそはと企画していたところ、今年も天候不順により長野県のみならず、周辺県でも出荷不可となりました。残念!

本年度は、取扱い農産物を全国に拡大して提供する予定です。

グループ保険「きずな」



毎年、春募集(4~6月)と秋募集(12月)の年2回募集しています。今年から「きずな」の「介護保険」を新たに募集します。要介護2以上の認定で一時金(100~300万円)を給付します。

また、相談体制もさらに充実させ、明治安田生命の学校担当者の配置地域を拡大します。

洋服の青山・AOKI



青山、AOKIの高校生協提携チラシを年4回以上配布します。チラシの割引クーポンは、店頭で10%+α割引となります(半額もあり)。さらに、誕生日割引等も加算されます。

引越し



現在、日本通運、引越し本舗、中越運送3社で年度末異動の引越しに対応しています。運賃高騰と人手不足の中、引越価格の安定とサービス向上のため、提携業者としっかり協定します。